

2015年7月30日

2016年3月期 第1四半期
決算カンファレンスコール

本日のご説明内容

- 1. 2016年3月期 第1四半期決算概要**
- 2. 2016年3月期 業績予想**
- 3. 2016年3月期 重点取り組み**

1. 2016年3月期 第1四半期決算概要

2. 2016年3月期 業績予想

3. 2016年3月期 重点取り組み

2016年3月期 第1四半期 決算概要

－ 2015年3月期 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2015年3月期 第1四半期		2016年3月期 第1四半期		増 減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売 上 高	334,714	100.0%	339,247	100.0%	4,533	1.4%
営 業 利 益	18,782	5.6%	32,583	9.6%	13,801	73.5%
税 引 前 四 半 期 純 利 益	30,680	9.2%	47,010	13.9%	16,330	53.2%
当社株主に帰属する四半期純利益	19,467	5.8%	31,575	9.3%	12,108	62.2%
設 備 投 資 額	14,984	4.5%	16,014	4.7%	1,030	6.9%
減 価 償 却 費	13,562	4.1%	14,535	4.3%	973	7.2%
研 究 開 発 費	13,050	3.9%	14,386	4.2%	1,336	10.2%
平均為替レート	ドル	102円	121円			
	ユーロ	140円	134円			
為替変動による 影響額 (前年同期比)	売上高	約 85億円	約 200億円			
	税引前四半期純利益	約 30億円	約 30億円			

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別売上高

－ 2015年3月期 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2015年3月期 第1四半期		2016年3月期 第1四半期		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	20,852	6.2%	22,901	6.7%	2,049	9.8%
半導体部品関連事業	48,464	14.5%	55,251	16.3%	6,787	14.0%
ファインセラミック応用品関連事業	53,809	16.1%	52,514	15.5%	-1,295	-2.4%
電子デバイス関連事業	66,187	19.8%	70,533	20.8%	4,346	6.6%
部品事業 計	189,312	56.6%	201,199	59.3%	11,887	6.3%
通信機器関連事業	38,515	11.5%	28,681	8.4%	-9,834	-25.5%
情報機器関連事業	77,482	23.2%	79,651	23.5%	2,169	2.8%
機器事業 計	115,997	34.7%	108,332	31.9%	-7,665	-6.6%
その他の事業	41,614	12.4%	39,814	11.8%	-1,800	-4.3%
調整及び消去	-12,209	-3.7%	-10,098	-3.0%	2,111	-
売上高	334,714	100.0%	339,247	100.0%	4,533	1.4%

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別事業利益

－ 2015年3月期 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2015年3月期 第1四半期		2016年3月期 第1四半期		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	3,355	16.1%	4,199	18.3%	844	25.2%
半導体部品関連事業	5,655	11.7%	8,395	15.2%	2,740	48.5%
ファインセラミック応用品関連事業	2,820	5.2%	3,581	6.8%	761	27.0%
電子デバイス関連事業	7,664	11.6%	9,446	13.4%	1,782	23.3%
部品事業 計	19,494	10.3%	25,621	12.7%	6,127	31.4%
通信機器関連事業	-3,584	-	-6,142	-	-2,558	-
情報機器関連事業	7,603	9.8%	6,410	8.0%	-1,193	-15.7%
機器事業 計	4,019	3.5%	268	0.2%	-3,751	-93.3%
その他の事業	642	1.5%	11,402	28.6%	10,760	-
事業利益 計	24,155	7.2%	37,291	11.0%	13,136	54.4%
本社部門損益等	6,525	-	9,719	-	3,194	49.0%
税引前四半期純利益	30,680	9.2%	47,010	13.9%	16,330	53.2%

2016年3月期 第1四半期 決算要約

－2015年3月期 第1四半期比－

1. 重点市場における部品事業の拡大

スマートフォン向け部品

前年同期比 約 + 50%

- ✓ セラミック及び有機パッケージ、MLCC、水晶関連製品を中心に増加

自動車関連部品

前年同期比 約 + 10%

- ✓ 切削工具、セラミックパッケージ及び有機基板等を中心に増加

2. 通信機器関連事業の収益減

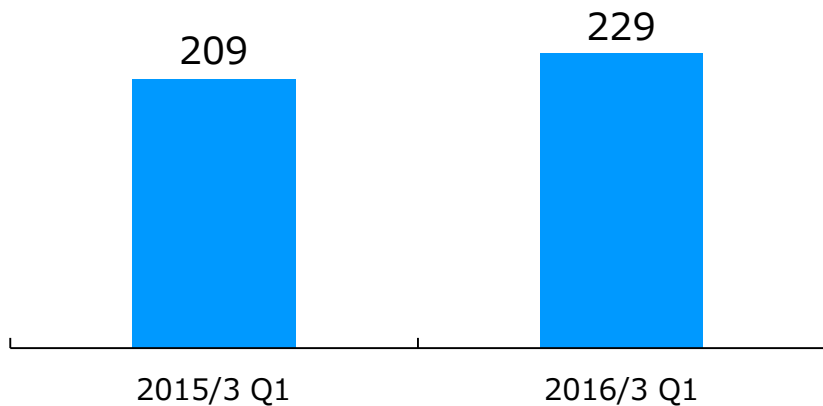
- ✓ 新モデル投入の端境期等による販売台数の減少

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績

－ ファインセラミック部品関連事業 －

売上高

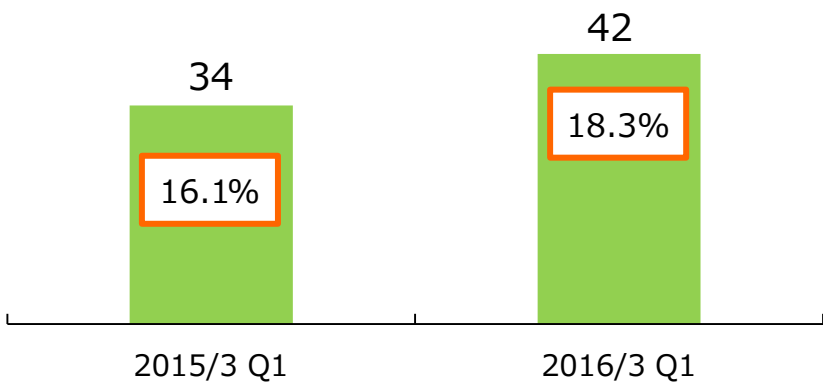
(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)

利益率(%)



2015年3月期 第1四半期比 増減

売上高	+20億円	+9.8%
事業利益	+8億円	+25.2%

<増減要因>

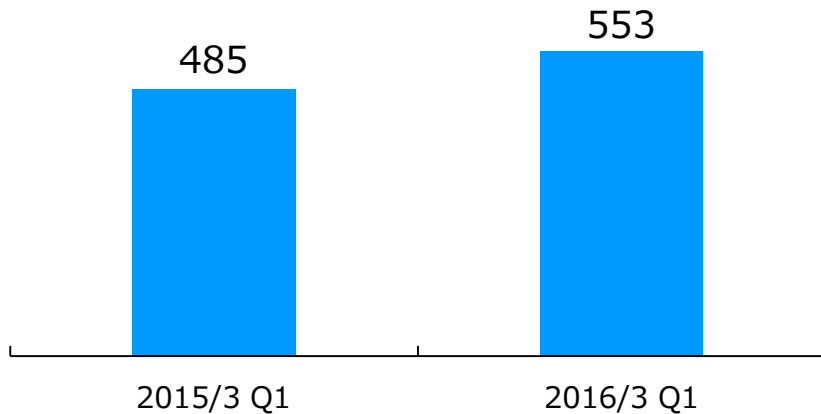
- ✓ 半導体製造装置等の産業機械向け部品やLED用サファイア基板等の増収
- ✓ 増収効果により増益

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績

－ 半導体部品関連事業 －

売上高

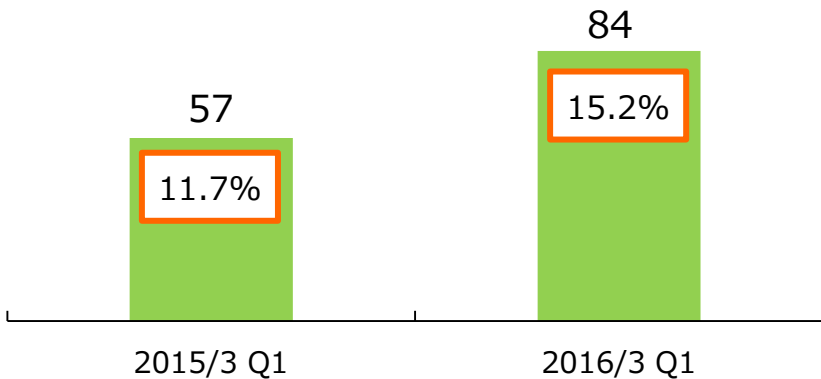
(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)

利益率(%)



2015年3月期 第1四半期比 増減

売上高	+68億円	+14.0%
事業利益	+27億円	+48.5%

<増減要因>

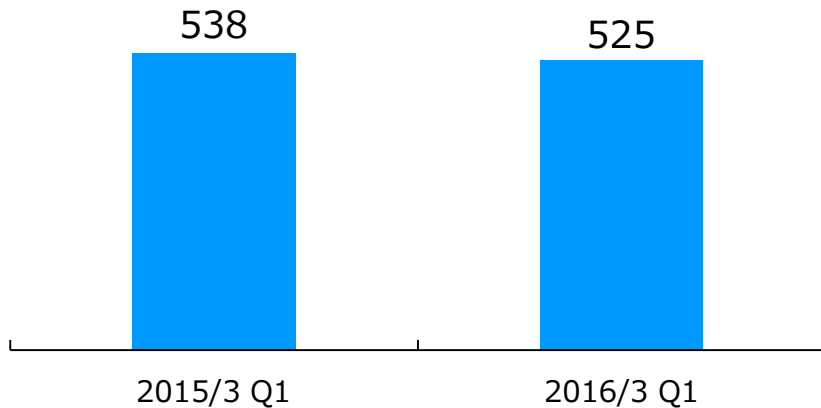
- ✓ スマートフォンや通信インフラ向けセラミック及び有機パッケージ、並びにLED用セラミックパッケージの増収
- ✓ 増収効果により増益

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績

－ ファインセラミック応用品関連事業 －

売上高

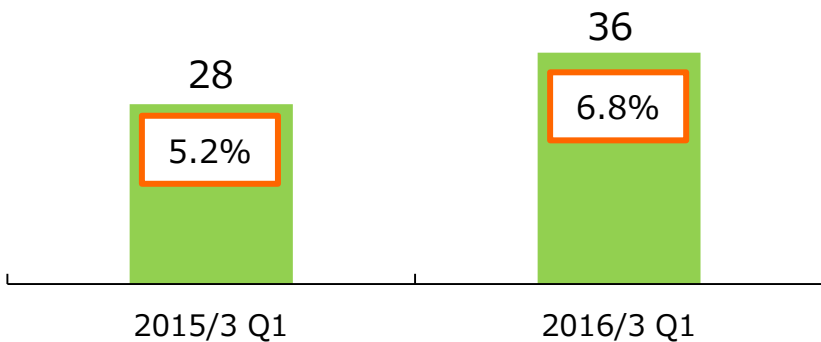
(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)

利益率(%)



2015年3月期 第1四半期比 増減

売上高	-13億円	-2.4%
事業利益	+8億円	+27.0%

<増減要因>

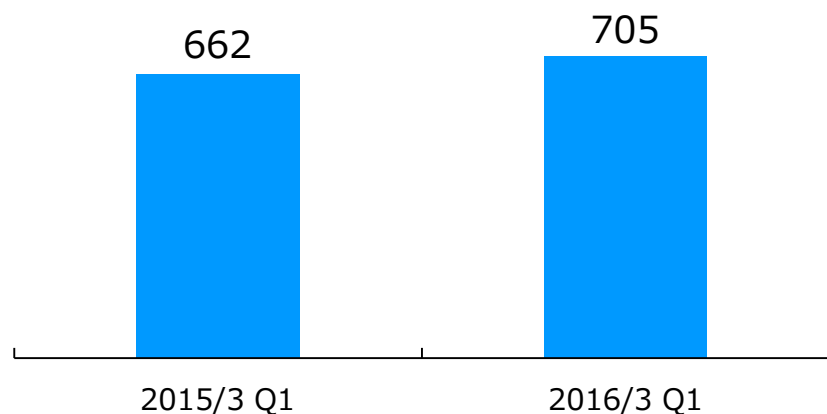
- ✓ 機械工具事業は自動車関連市場向けに増収
- ✓ ソーラーエネルギー事業は国内市場での公共・産業向け売上減により減収
- ✓ 各事業での原価低減効果により増益

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績

－ 電子デバイス関連事業 －

売上高

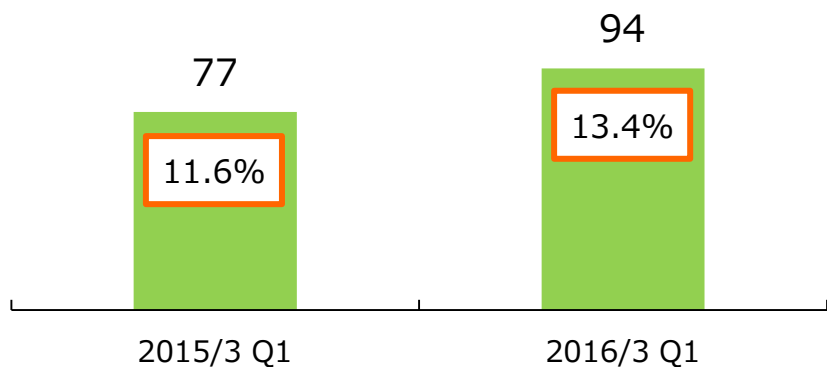
(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)

利益率(%)



2015年3月期 第1四半期比 増減

売上高	+43億円	+6.6%
事業利益	+17億円	+23.3%

<増減要因>

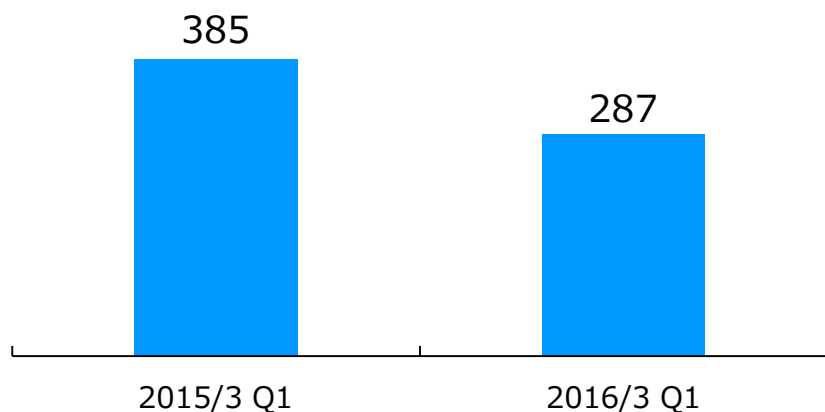
- ✓ スマートフォン向けにMLCCやコネクタ、水晶部品が増収
- ✓ 産業機器向けにプリンティングデバイスが増収
- ✓ 増収及び新製品投入効果もあり、利益は大幅に増加

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績

－ 通信機器関連事業 －

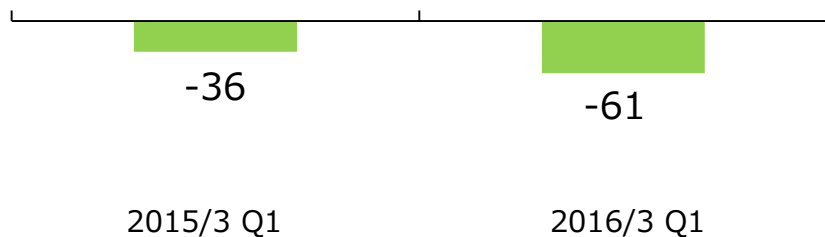
売上高

(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)



2015年3月期 第1四半期比 増減

売上高	-98億円	-25.5%
事業利益	-25億円	-

<増減要因>

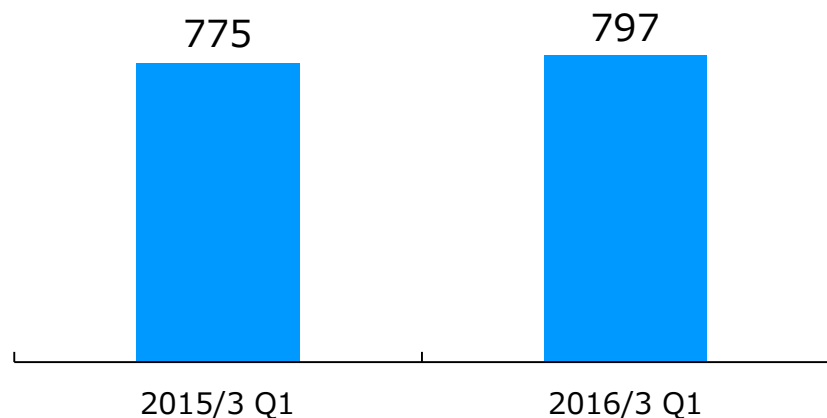
- ✓ 海外では差別化端末の販売は増加したものの、ローエンド端末の販売減により減収
- ✓ 国内では新製品の端境期等の影響により減収
- ✓ 減収の影響により減益

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績

— 情報機器関連事業 —

売上高

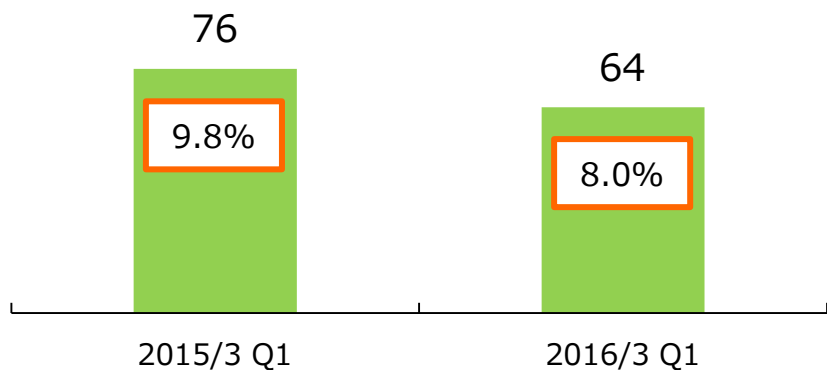
(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)

利益率(%)



2015年3月期 第1四半期比 増減

売上高	+22億円	+2.8%
事業利益	-12億円	-15.7%

<増減要因>

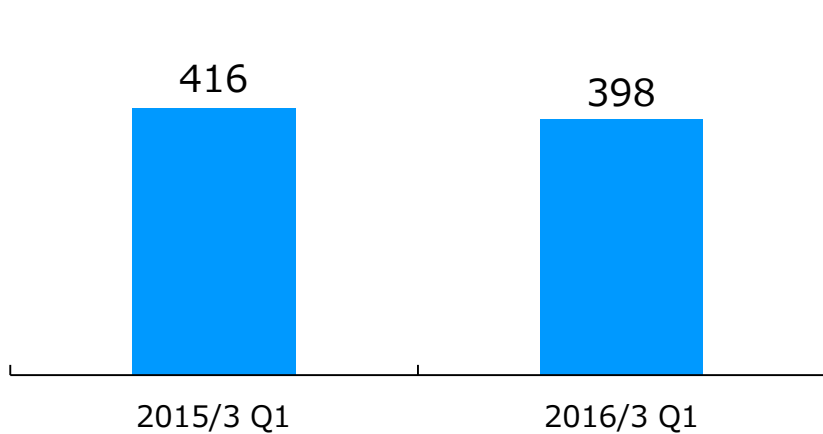
- ✓ 積極的な拡販策により販売台数が伸び、売上が増加
- ✓ 販売促進費の増加や為替影響等により減益

2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別業績

－ その他の事業 －

売上高

(単位：億円)

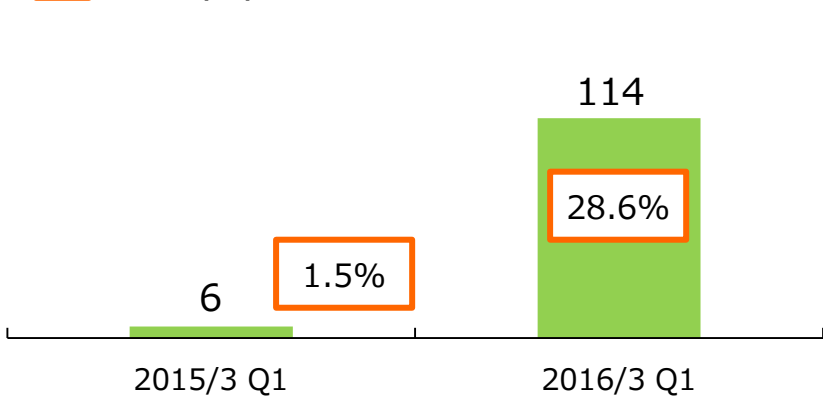


2015年3月期 第1四半期比		増減
売上高	-18億円	-4.3%
事業利益	+108億円	-

事業利益

(単位：億円)

利益率(%)



<増減要因>

- ✓ 減収となったものの、資産の売却益の計上により増益

- 1. 2016年3月期 第1四半期決算概要**
- 2. 2016年3月期 業績予想**

- 3. 2016年3月期 重点取り組み**

2016年3月期 業績予想

(単位：百万円)

【前回予想から変更無し】	2015年3月期		2016年3月期予想		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売上高	1,526,536	100.0%	1,600,000	100.0%	73,464	4.8%
営業利益	93,428	6.1%	160,000	10.0%	66,572	71.3%
税引前当期純利益	121,862	8.0%	184,000	11.5%	62,138	51.0%
当社株主に帰属する当期純利益	115,875	7.6%	120,000	7.5%	4,125	3.6%
希薄化後EPS(円)	315.85	-	327.10	-	11.25	-
設備投資額	56,670	3.7%	70,000	4.4%	13,330	23.5%
減価償却費	62,413	4.1%	74,000	4.6%	11,587	18.6%
研究開発費	55,285	3.6%	60,000	3.8%	4,715	8.5%
平均為替レート	ドル	110円	115円			
	ユーロ	139円	125円			
為替変動による 影響額(前期比)	売上高	約 580億円	約 10億円			
	税引前当期純利益	約 70億円	約 ▲80億円			

(注) 2016年3月期予想の希薄化後EPSは、2016年3月期第1四半期の希薄化後の期中平均株式数を用いて算出しています。

2016年3月期 事業セグメント別売上高予想

(単位：百万円)

【前回予想から変更無し】	2015年3月期		2016年3月期予想		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	90,694	5.9%	100,000	6.3%	9,306	10.3%
半導体部品関連事業	217,879	14.3%	248,000	15.5%	30,121	13.8%
ファインセラミック応用品関連事業	277,629	18.2%	247,000	15.4%	-30,629	-11.0%
電子デバイス関連事業	284,145	18.6%	295,000	18.4%	10,855	3.8%
部品事業 計	870,347	57.0%	890,000	55.6%	19,653	2.3%
通信機器関連事業	204,290	13.4%	205,000	12.8%	710	0.3%
情報機器関連事業	332,596	21.8%	360,000	22.5%	27,404	8.2%
機器事業 計	536,886	35.2%	565,000	35.3%	28,114	5.2%
その他の事業	172,925	11.3%	184,000	11.5%	11,075	6.4%
調整及び消去	-53,622	-3.5%	-39,000	-2.4%	14,622	-
売上高	1,526,536	100.0%	1,600,000	100.0%	73,464	4.8%

2016年3月期 事業セグメント別事業利益予想

(単位：百万円)

【前回予想から変更無し】	2015年3月期		2016年3月期予想		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	16,134	17.8%	18,000	18.0%	1,866	11.6%
半導体部品関連事業	33,971	15.6%	39,000	15.7%	5,029	14.8%
ファインセラミック応用品関連事業	3,159	1.1%	19,000	7.7%	15,841	501.5%
電子デバイス関連事業	34,372	12.1%	43,000	14.6%	8,628	25.1%
部品事業 計	87,636	10.1%	119,000	13.4%	31,364	35.8%
通信機器関連事業	-20,212	-	3,000	1.5%	23,212	-
情報機器関連事業	34,569	10.4%	36,000	10.0%	1,431	4.1%
機器事業 計	14,357	2.7%	39,000	6.9%	24,643	171.6%
その他の事業	6,848	4.0%	15,000	8.2%	8,152	119.0%
事業利益 計	108,841	7.1%	173,000	10.8%	64,159	58.9%
本社部門損益等	13,021	-	11,000	-	-2,021	-15.5%
税引前当期純利益	121,862	8.0%	184,000	11.5%	62,138	51.0%

- 1. 2016年3月期 第1四半期決算概要**
 - 2. 2016年3月期 業績予想**
 - 3. 2016年3月期 重点取り組み**
-

2016年3月期 重点取り組み

スマートフォン向け部品の売上拡大

環境・エネルギー市場での事業拡大

通信機器関連事業の収益性改善

スマートフォン向け部品の売上拡大

新製品等の拡販によるスマートフォン向け部品のシェア拡大

＜2016年3月期第2四半期 スマートフォン向け売上高＞



環境・エネルギー市場での事業拡大

省エネ

エネルギー・マネジメントシステムの
対応領域拡大

- ニーズに合った製品供給
- システム連系の強化によるトータルエネルギーソリューション事業の展開

コミュニティ

CEMS
(コミュニティ内電力制御)

実証実験中
ファストデマンドレスポンス

蓄エネ

大容量化・
高速充放電対応

産業

BEMS・SEMS
(施設全体制御)

開発中
更なる大容量蓄電システム

公共産業用蓄電システム

創エネ

高効率・高出力化

住宅

HEMS
(家電製品制御)

電力モニター
(見える化)

高効率 大容量

蓄電システム

開発中
3キロワットSOFCシステム

SOFCセルスタック

水上設置型
太陽光発電システム

住宅用
太陽光発電システム

開発中
更なる高効率
太陽光発電システム

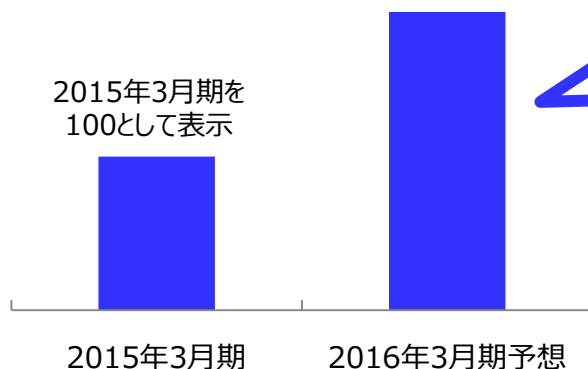
大規模太陽光
発電システム

営農型太陽光
発電システム

通信機器関連事業の収益性改善

1. 高付加価値な差別化端末の売上拡大

<差別化端末の販売台数>



2015年3月期比
約2倍に拡大



世界初耐海水スマートフォン
TORQUE G02

2. 新分野での事業拡大

M2Mモジュールの拡大：
テレマティクスや電力会社向けスマートメーター等での売上拡大



ヘルスケア市場への参入：
専用ウェアラブル端末、専用アプリの提供による
生活習慣改善支援サービスの展開



日本インター株式会社の株式取得

【日本インター株式会社】

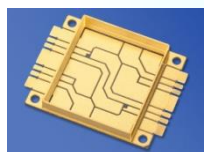
- ・ 東証 第二部上場（証券コード 6974）
- ・ 2015年3月期 売上高： 226億円
営業利益： 11億円

《TOB概要》

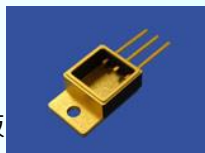
- ・ 買付期間 2015年7月31日 ～ 8月28日
- ・ 買付価格 1株 197円
- ・ 買付株式数（下限） 54,197,524 株

1 パワーエレクトロニクス分野での事業拡大：産業機器、車載関連市場

2 技術共有による両社の製品開発力の強化



パワーモジュール基板



パワー半導体
パッケージ

パッケージ及び
基板技術

パワー半導体
関連技術



ディスクリート製品

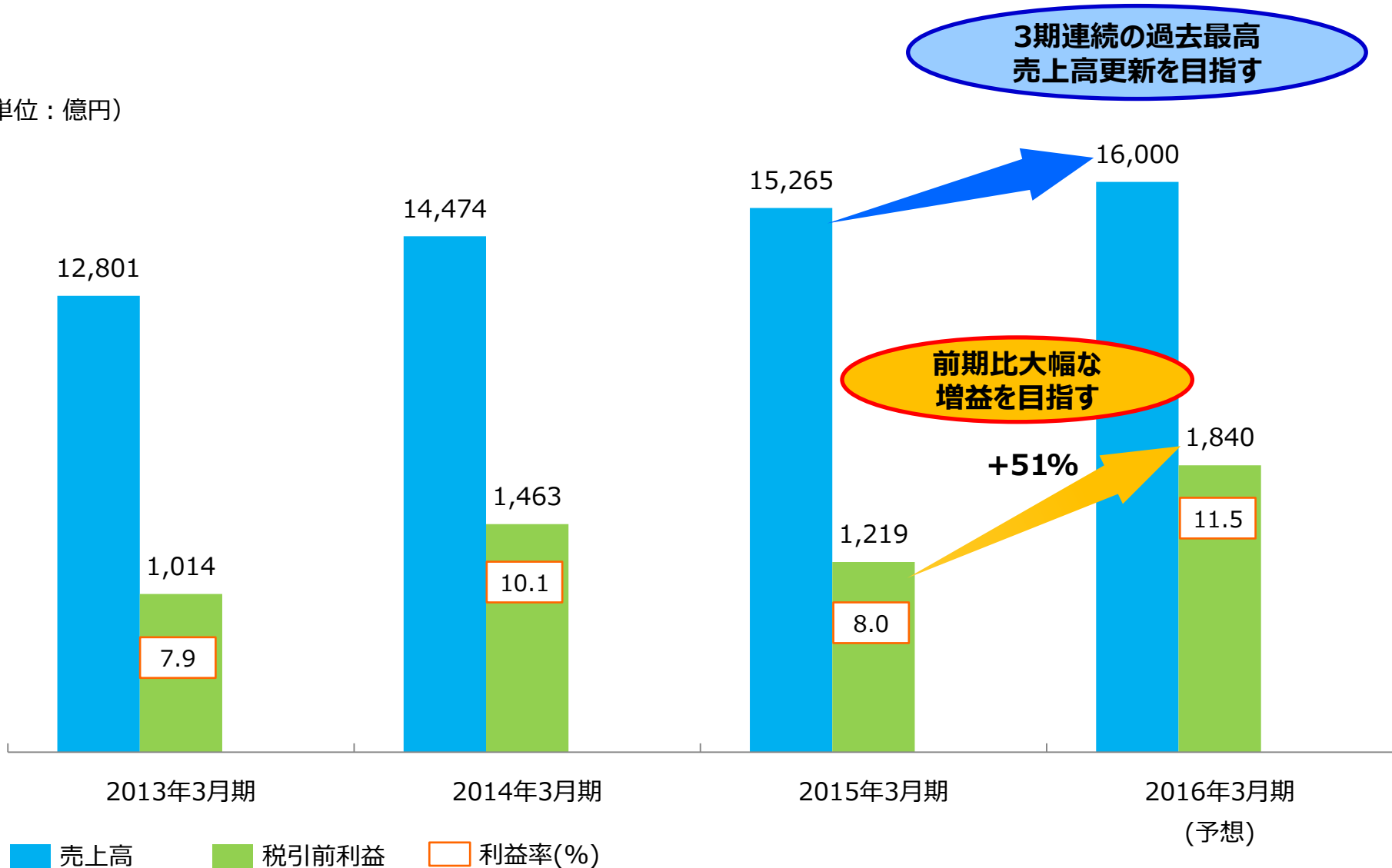
パワーモジュール

3 京セラの販路を活用した、日本インター(株)製品の海外向け売上拡大

目的

高成長・高収益企業に向けて持続的な業績拡大を図る

(単位：億円)



【ご参考】2016年3月期 第1四半期 決算概要

－2015年3月期 第4四半期比－

(単位：百万円)

	2015年3月期 第4四半期		2016年3月期 第1四半期		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売上高	424,844	100.0%	339,247	100.0%	-85,597	-20.1%
営業利益	3,206	0.8%	32,583	9.6%	29,377	916.3%
税引前四半期純利益	7,195	1.7%	47,010	13.9%	39,815	553.4%
当社株主に帰属する四半期純利益	41,904	9.9%	31,575	9.3%	-10,329	-24.6%
設備投資額	14,854	3.5%	16,014	4.7%	1,160	7.8%
減価償却費	17,549	4.1%	14,535	4.3%	-3,014	-17.2%
研究開発費	14,867	3.5%	14,386	4.2%	-481	-3.2%
平均為替レート	ドル	119円	121円			
	ユーロ	134円	134円			
為替変動による 影響額 (直前四半期比)	売上高	-	約 30億円			
	税引前四半期純利益	-	約 5億円			

【ご参考】 2016年3月期 第1四半期 事業セグメント別売上高 － 2015年3月期 第4四半期比 －

(単位：百万円)

	2015年3月期 第4四半期		2016年3月期 第1四半期		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	24,566	5.8%	22,901	6.7%	-1,665	-6.8%
半導体部品関連事業	58,318	13.7%	55,251	16.3%	-3,067	-5.3%
ファインセラミック応用品関連事業	88,296	20.8%	52,514	15.5%	-35,782	-40.5%
電子デバイス関連事業	71,095	16.8%	70,533	20.8%	-562	-0.8%
部品事業 計	242,275	57.1%	201,199	59.3%	-41,076	-17.0%
通信機器関連事業	57,944	13.6%	28,681	8.4%	-29,263	-50.5%
情報機器関連事業	90,852	21.4%	79,651	23.5%	-11,201	-12.3%
機器事業 計	148,796	35.0%	108,332	31.9%	-40,464	-27.2%
その他の事業	49,749	11.7%	39,814	11.8%	-9,935	-20.0%
調整及び消去	-15,976	-3.8%	-10,098	-3.0%	5,878	-
売上高	424,844	100.0%	339,247	100.0%	-85,597	-20.1%

【ご参考】 2016年3月期第1四半期 事業セグメント別事業利益 － 2015年3月期 第4四半期比 －

(単位：百万円)

	2015年3月期 第4四半期		2016年3月期 第1四半期		増 減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	4,967	20.2%	4,199	18.3%	-768	-15.5%
半導体部品関連事業	9,354	16.0%	8,395	15.2%	-959	-10.3%
ファインセラミック応用品関連事業	-6,411	-	3,581	6.8%	9,992	-
電子デバイス関連事業	6,091	8.6%	9,446	13.4%	3,355	55.1%
部品事業 計	14,001	5.8%	25,621	12.7%	11,620	83.0%
通信機器関連事業	-16,989	-	-6,142	-	10,847	-
情報機器関連事業	9,137	10.1%	6,410	8.0%	-2,727	-29.8%
機器事業 計	-7,852	-	268	0.2%	8,120	-
その他の事業	2,753	5.5%	11,402	28.6%	8,649	314.2%
事業利益 計	8,902	2.1%	37,291	11.0%	28,389	318.9%
本社部門損益等	-1,707	-	9,719	-	11,426	-
税引前四半期純利益	7,195	1.7%	47,010	13.9%	39,815	553.4%

将来予想に関する注意事項

この資料の記述には、1934年米国証券取引所施行21E条に定義される「将来予想に関する記述」(Forward-Looking Statements)が含まれています。かかる将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものです。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 当社の海外における売上に由来する収益の大半に影響を与える様々な輸出リスク
- (4) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (5) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (6) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (7) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (8) 電力不足や電力費の上昇が当社の生産活動及び販売活動に及ぼす影響
- (9) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (10) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (11) 科学技術分野等の優れた人材の確保が困難となる事態
- (12) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (13) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (16) テロ行為、疾病の発生、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する有価証券やその他の資産の価値の変動及び減損処理
- (20) 当社の長期性資産、営業権並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、これらの将来予想に関する記述に明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に記載されている将来予想に関する記述について、これらの内容を更新し公表する責任を負いません。